

# News Release



平成 26 年 4 月 14 日  
株式会社北海道銀行  
釧路信用金庫

## 「釧路市立学校施設耐震化 PFI 事業（第二期）その 1・その 2」 に関する融資契約の締結について

株式会社北海道銀行（以下、北海道銀行・頭取：堰八義博）と釧路信用金庫（理事長：佐藤禎一）は、このほど釧路市が実施する「釧路市立学校施設耐震化 PFI 事業（第二期）その 1・その 2」（以下、本 PFI 事業）の事業者（共同企業体代表企業）である宮脇土建株式会社と坂野建設株式会社との間で、各々 15 億円・25 億円のシンジケートローンの契約を締結しました。

### 1. 「釧路市立学校施設耐震化 PFI 事業（第二期）その 1・その 2」の概要

内容	釧路市内の市立小中学校のうち 11 校（その 1 = 5 校、その 2 = 6 校）の耐震補強工事・大規模改造工事・維持管理業務。
目的	1. 耐震補強及び大規模改修を実施し、安全で安心な子どもたちの学習・生活の場確保と、災害発生時の避難施設としての役割確保。 2. 事業費の節減及び財政支出の平準化による、釧路市財政負担の軽減。
特色	共同企業体での受注を可能としており、発注者である釧路市は債権譲渡を認めることにより、事業者の資金調達円滑化を支援。
事業方式・事業類型	RO 方式・サービス購入型

釧路市立学校施設耐震化 PFI 事業は、本 PFI 事業 2 本を含め合計 3 本発注されております。

### 2. 融資契約などの概要

	その 1	その 2
融資契約者（代表企業）	宮脇土建株式会社	坂野建設株式会社
グループ構成企業	釧路市内企業 14 社	釧路市内企業 15 社
総事業費	約 45 億円	約 55 億円
工事期間	平成 26 年 3 月～平成 28 年 10 月	同左
維持・運営期間	平成 28 年 11 月～平成 36 年 3 月	同左
融資契約額	15 億円	25 億円
融資期間	平成 26 年 3 月～平成 28 年 11 月	同左
アレンジャー	北海道銀行・釧路信用金庫 （ジョイントアレンジ）	北海道銀行・釧路信用金庫 （ジョイントアレンジ）
エージェント	北海道銀行	北海道銀行
参加金融機関	北海道銀行	北海道銀行
	釧路信用金庫	釧路信用金庫
	大地みらい信用金庫	北洋銀行
特色	工事完了時に北海道銀行が債権流動化によるリファイナンスを実施する予定です。	同左
	本件はコーポレートファイナンスであり、SPC 向け融資ではありません。	同左
	釧路市と金融機関間で直接協定を締結します。	同左

# News Release



## 3. 地域に根ざした PFI 事業

本 PFI 事業は、事業者が釧路市内の事業者により構成されたグループとなっております。これは、発注者である釧路市が工事施工に係る共同企業体での受注や、工事完成後の債権譲渡を認めた事業内容としたことから、事業者が S P C 設立に要するコスト及び事務負担から解放されると同時に、工事期間中の担保提供、工事完了後の債権流動化などのセキュリティパッケージが可能となり、効率的な資金調達が可能となった結果であります。

金融機関は釧路市内に本支店を置く地域金融機関でまとめられており、地方銀行と信用金庫のジョイントアレンジによる PFI ファイナンスは、北海道では第一号の事例となります。

北海道銀行と釧路信用金庫は道内の自治体に対し、質の高い公共サービスの提供とコスト削減に向けたご提案ならびに、道内の事業者に対し PPP・PFI（注）などの技術力が求められる事業参画のお手伝いをさせていただいております。

本 PFI 事業を通じて、地域貢献・地域経済の発展に寄与させていただくとともに、今後も両者は連携して地域社会の活性化を支援してまいります。

（注）PPP（Public Private Partnership：パブリック・プライベート・パートナーシップ）とは、行政主体による公共サービスを、行政と多様な構成主体との連携により提供していく新たな考え方。民間委託、PFI、指定管理者制度、民営化、地域協働、産学公連携等を含めた公民連携手法の総称。

PFI（Private Finance Initiative：プライベート・ファイナンス・イニシアティブ）とは、公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力および技術的能力を活用して行う手法。

### 【お問い合わせ先】

(株)北海道銀行 営業推進部	(近藤)	電話番号	011-233-1069
	経営企画部 広報 CSR 室 (石田)	電話番号	011-233-1005
釧路信用金庫 審査部	(細川)	電話番号	0154-23-9026